

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年02月26日

計画の名称	甲賀市宅地耐震化推進事業												
計画の期間	令和04年度 ~ 令和04年度 (1年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	甲賀市												
計画の目標	本計画は甲賀市において、大地震時に災害の発生の恐れが大きい大規模盛土造成地の調査を実施するものであり、早期対応等による被害の防止、軽減につなげることを目的とする。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	19	A	19	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R4未
1	大規模盛土造成地について、地震等による被害を未然に防ぐため、造成地の安全性確認調査を実施する。 大規模盛土造成地4箇所の安全性の公表した割合を0%から100%とする。 公表箇所/対象地	0箇所	0箇所	4箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												R04	R05	R06	R07	R08						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	甲賀市	直接	甲賀市	-	-	宅地耐震化推進事業	第二次スクリーニング(4箇所)	甲賀市						19		-			
												小計						19				
												合計						19				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 甲賀市独自に実施	事後評価の実施時期 令和5年度
	公表の方法 甲賀市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	大規模土地造成について、大地震時等における滑動崩落や液状化による宅地の被害を未然に防ぐために、ボーリング調査、室内土質試験、地下水位観測、横断測量等で安全性の確認を行った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
大規模盛土造成地の周知に努め、宅地被害に対する関心を高めることにより、安全・安心に暮らせる地域づくりを推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	4箇所	
	最終目標値	4箇所
	最終実績値	4箇所